

長崎附中との交流に向けて

私たちは、修学旅行2日目に、長崎大学教育学部附属中学校との交流を行います。

この交流は、今年で6年目を迎えると聞きました。

これまでに、私たちは手紙での交流を通して、少しずつお互いのことを知る活動をしてきました。

当日の交流では、私たちから札幌のことやアイヌ文化について紹介します。

よりよい交流に向けて、2年生でのトランク（総合的な学習の時間）の学びを活かし、互いの文化について知るという目的から、アイヌ文様の切り絵ブックカバーをおみやげとしてつくりました。

長崎附中のみなさんからは「長崎語り」を通して、長崎についての様々なことを紹介してもらえるようで、楽しみにしています。

また、長崎附中のみなさんが歌ってきた「あなたへ」という合唱曲を、合同で歌おうと練習しています。一緒に合唱するという試みは、今までで初めての事だそうです。

私は、一生に一度になるだろうこの交流を、最高のものにしていきたいと思います！

4月28日（木）A.K.



〇〇な修学旅行に！

修学旅行まで、残りわずかとなってきました。

4月28日（木）には、準備委員会の企画として、「どんな修学旅行にしたいか」を足形用の紙に書く活動が行われました。

「絆が深まる」「有意義な時間を過ごせる」「全員が最高の修学旅行だったと言える」など、一人一人が確かな展望をもつことができていました。

この用紙は、修学旅行へ向かう足跡のように掲示される予定です。

登校日はあと2日。最高の修学旅行にするために、最後までできる事をしていきたいと思っています。

5月2日（月）M.A.

